

平成21年度にみなさんに納めていただいた税金は、安全で安心な市民生活のため、さまざまな形で使いました。税の使い道を含め、市では、財政状況を「広報ふじえだ」で毎年2回、公表しています。今回は、市議会9月定例会で認定された平成21年度の決算をお知らせします。

お知らせします

～藤枝市の家計簿～

問財政課 ☎643・3111 内線352



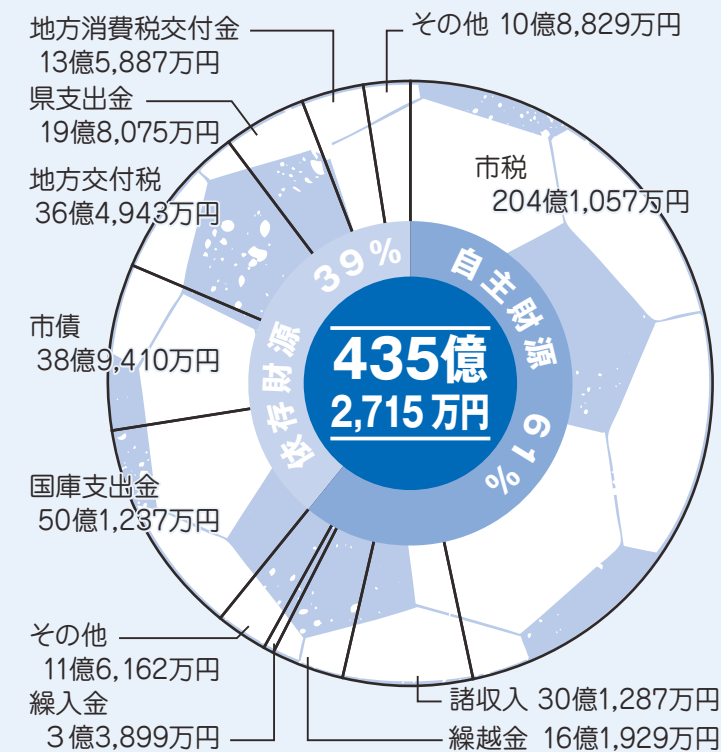
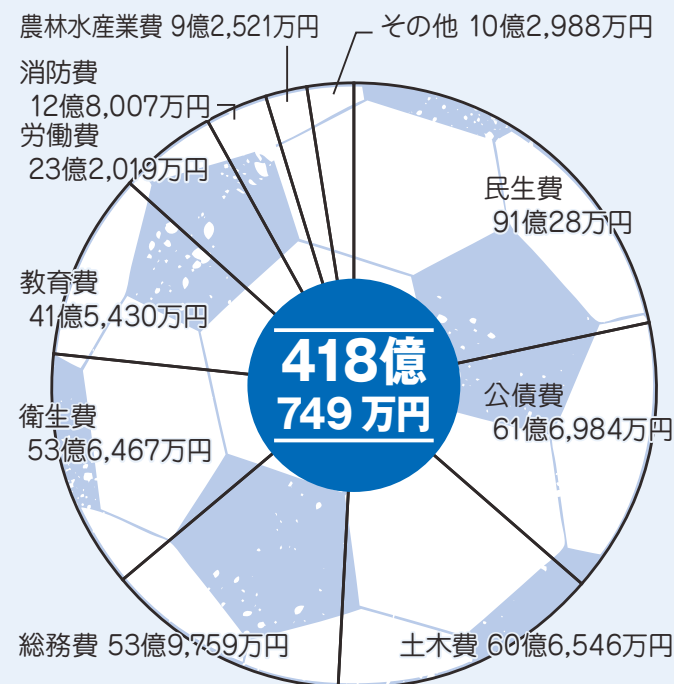
認定 一般会計歳出決算額

昨年度対比：約14億円↑UP

歳出 は、昨年度と比べて約14億円（3.5%）増加しました。主な要因は、国の経済対策と連携して行った、地域活性化・経済危機対策事業などが増加したためです。

【歳出を性質別に見たときの決算額の割合】

- 人件費：16.8%（70億1,272万円）
- 普通建設事業費、災害復旧事業費：15.9%（66億3,914万円）
- 公債費：14.8%（61億6,984万円）
- 扶助費：11.6%（48億6,629万円）
- 補助費など：11.4%（47億7,171万円）
- 物件費：11.0%（45億9,997万円）
- 繰出金：8.0%（33億4,132万円）
- 貸付金：6.6%（27億7,510万円）
- 投資・出資金：1.7%（7億2,540万円）
- 維持補修費：1.3%（5億4,187万円）
- 積立金：0.9%（3億6,413万円）



認定 一般会計歳入決算額

昨年度対比：約15億円↑UP

歳入 は、昨年度と比べて約15億円（3.6%）増加しました。主な要因は、地方の財政調整のために国から交付される地方交付税が、昨年度に比べて約14億円増加したためです。



家計簿に例えると≒支出を418万円とすると、その内訳は…

- 人件費、物件費≒生活費……116万円
- 扶助費≒教育費、医療費……49万円
- 公債費≒ローンなどの返済……62万円
- 維持補修費≒家や車の補修費…5万円
- 補助費など≒保険料、自治会費など…48万円
- 積立金≒将来への貯え……4万円
- 投資・出資金、貸付金
- ≒融資、投資……35万円
- 繰出金≒子どもへの仕送り……33万円
- 普通建設事業費、災害復旧事業費
- ≒家屋の増改築、家電・家具の購入…66万円



家計簿に例えると≒収入を435万円とすると、その内訳は…

- 【自主財源】
- 市税≒給料、ボーナス……204万円
- 諸収入、財産収入など
- ≒不動産収入など…42万円
- 繰入金≒貯金からの引き出し…3万円
- 繰越金≒前年度収入の余剰分…16万円
- 【依存財源】
- 地方交付税、地方譲与税、国庫支出金など
- ≒実家からの援助…131万円
- 市債≒銀行からの借り入れ……21万円
- 市債のうち臨時財政対策債
- ≒立替金…18万円

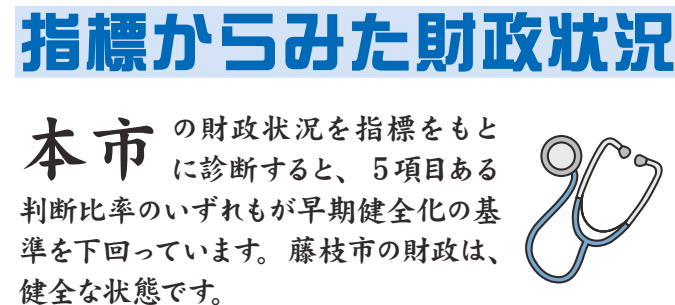
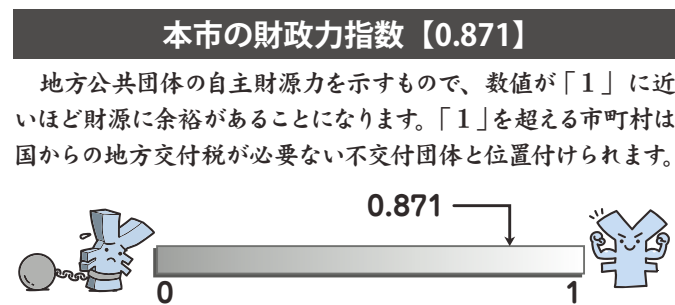


歳入

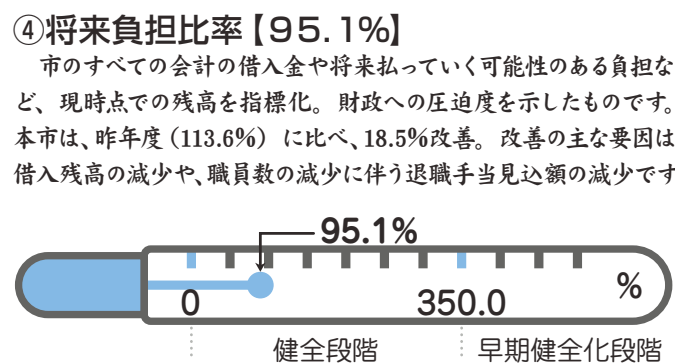
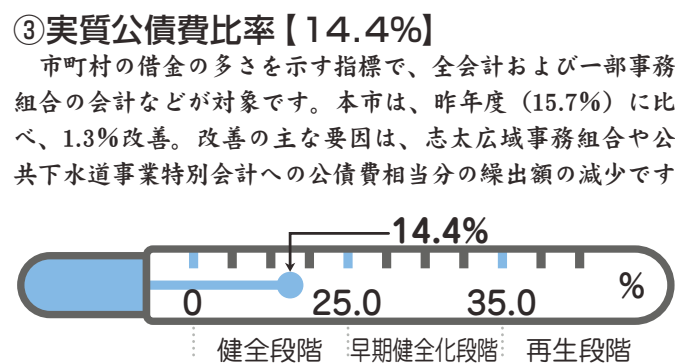
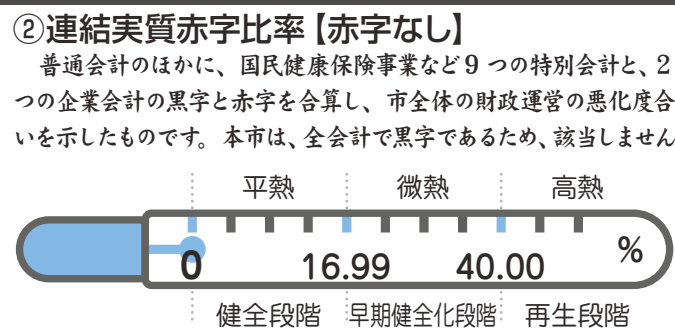
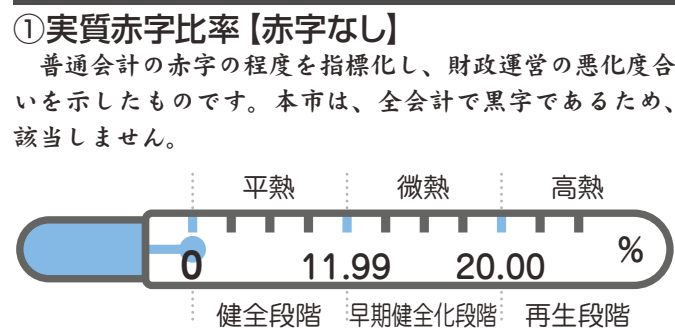
- 自主財源／市税や市の施設の使用料など、市が独自で調達できるお金
- 市税／市民のみなさんに納めていただいた税金。市民税や固定資産税など
- 諸収入／貸付金の元利収入など
- 繰越金／前年度から本年度へ持ち越されたお金
- その他（自主財源）／公共施設の使用料、各種手数料、財産収入、寄附金など
- 依存財源／地方交付税や国・県支出金など、国や県から市に入ってくるお金
- 国庫支出金・県支出金／市の特定の事業に対し、財源の一部として国や県が支出するお金
- 市債／道路や公共施設を整備するために、国や銀行から長期返済の約束で借りるお金
- 地方消費税交付金／消費税5%のうち1%が地方消費税で、一定の基準により国から配分されるお金
- その他（依存財源）／地方譲与税、地方特例交付金、自動車取得税交付金など

歳出

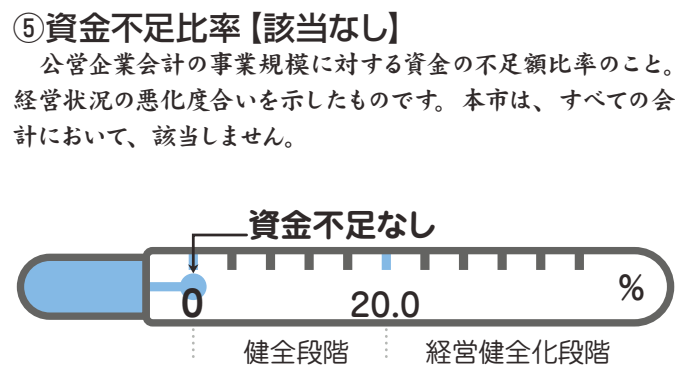
- 民生費／高齢者福祉や障害者福祉、児童福祉などの経費
- 公債費／市債（市の借金）などの返済経費
- 土木費／道路や公園の施設整備・維持管理などの経費
- 総務費／総務管理や企画・税務事務などの経費
- 衛生費／ごみ、し尿処理、予防接種、健康診断などの経費
- 労働費／労働対策などの経費
- 教育費／学校や公民館などの改築・維持管理などの経費
- 消防費／消火・救急活動などの経費
- 農林水産業費／農林業の振興などの経費
- その他／議会費、商工費、諸支出金、災害復旧費など



財政健全化判断比率



平成 21年度の決算からみた本市の財政状況は、健全です。今後も、市民のみなさんの期待と信頼に応えるため、健全な財政運営に努めていきます。



【特別会計決算額】

特別会計	収入額(一般会計からの繰入金) 支出額	差引額
国民健康保険事業	122億 11万円(4億5,645万円) 121億6,858万円	3,153万円
簡易水道事業	2,266万円(357万円) 2,266万円	0円
土地取得	2,504万円(0円) 2,504万円	0円
公共下水道事業	42億7,438万円(6億9,150万円) 42億7,371万円	67万円
駐車場事業	2,719万円(0円) 2,508万円	211万円
老人保健	1,805万円(292万円) 1,805万円	0円
農業集落排水事業	3億 20万円(8,055万円) 3億 20万円	0円
介護保険	77億3,335万円(11億7,870万円) 77億 522万円	2,813万円
後期高齢者医療	10億8,802万円(1億6,572万円) 10億5,003万円	3,799万円

【病院事業会計決算額】

区分	予算額	決算額	備考
病院事業収益	121億6,600万円	120億7,175万円	經常収支
病院事業費用	134億1,000万円	132億5,496万円	
資本的収入	8億8,200万円	8億6,712万円	企業債など
資本的支出	13億6,100万円	13億3,068万円	建設改良費など

※一般会計からの繰入金は18億8,060万円です。

【水道事業会計決算額】

区分	予算額	決算額	備考
水道事業収益	23億3,860万円	22億9,538万円	經常収支
水道事業費用	21億7,920万円	20億7,452万円	
資本的収入	5億4,900万円	5億1,869万円	企業債など
資本的支出	11億8,900万円	11億6,434万円	建設改良費など

特別会計決算額

9 特別会計

特定の事業を行うための特別会計は、一般会計とは別に収支を行う会計です。本市には、9つの特別会計があります。



公営企業会計決算額

2 公営企業会計

独立採算が原則の公営企業会計は、自らの収入だけで経理を賄う会計です。本市には、2つの公営企業会計があります。

